

【優 秀 賞】 惣菜盛付ロボット「Delibot」



代表取締役 ファウンダー
沢登 哲也 氏

コネクテッドロボティクス株式会社

〒184-0002 東京都小金井市梶野町5-4-1

TEL.042 (404) 2810

<https://connected-robotics.com/>

「Delibot (デリボット)」は、惣菜の盛り付け工程を自動化するロボット。自動化が遅れている中食、惣菜業界の生産性を向上する。多様な種類かつ不定形の食材の重量を計測してトレイに盛り付けることが可能なうえ省スペースで、段取り替え作業が多い盛り付け工程の効率化に貢献する。また、重要性が増している機械の安全性、食品の衛生にも配慮した。

1台あたり1人分のスペースで、1ラインに複数台を設置して、1時間当たり1000食の工場生産ラインに導入可能な精度・速度・コストを実現した。

食材を盛り付ける容器は、自動機でライン上に供給された空容器をロボットが独自の機構で引き込み、食材を盛り付けてコンベヤーに排出して下流工程に流す。食材・製品・容器の特性に合わせてソフトウェアでロボットを制御。独自に開発した着脱機構を持つハンドとカバーで、工具なしで品種変更を10分程度で行える。

食品工場で先端技術を安全かつ衛生的に使用する対策を、業界に先駆けて実施しているのも大きな特徴。主にリサイクル性が高いステンレス材料を使用し、食品の安全性の観点から有害物質を含まない材料を用い、環境負荷の高い製造工程であるメッキ、塗装は排除した。また、オイルレス部品を積極的に採用・使用しているほか、ステンレスの使用などにより錆が発生しないためライフサイクルが長いなど、環境とユーザーへの負荷を提言する工夫を随所に施した。

